

News Release

2023年8月25日

CO₂ 地中貯留に対する監視システムを開発する SpotLight 社に出資

ナブテスコ株式会社（本社：東京都千代田区、社長：木村和正）は、コーポレート・ベンチャー・キャピタルとして設立した Nabtesco Technology Ventures L.P.（Managing Partner：練馬 洋）を通じて、この度、地中貯留した CO₂ の監視システムを開発する SpotLight 社に出資を行いましたことをお知らせします。

自動車や産業機械から排出される CO₂ を分離回収し、地中に貯留する技術である CCS（Carbon dioxide Capture and Storage）はパリ協定の 1.5 度目標の達成に向けた重要な対策の一つとして、世界各国の電力・石油・ガス等のエネルギー業界で導入検討が進められています。CCS の導入に不可欠な CO₂ 地中貯留の監視については、従来、地下貯蔵データの把握に多数のセンサーを分布することで多大なコストが生じており、コストの抑制が課題となっています。フランス マシーに本社を置く SpotLight 社は、独自のデータ分析手法によるシミュレーションを併用することで、大きな投資を必要とせず安定的かつ正確なデータを取得することを実現しています。これにより、生態系を破壊する可能性のあるボーリング調査などフィールドワーク活動を最小限に留めることも可能としました。

ナブテスコは今回の出資を通じ、社会課題であるカーボンニュートラルの実現に積極的に取り組み、地球温暖化への解決に貢献してまいります。

【SpotLight 社の概要】

会社名	Spotlight
代表者	Habib Al Khatib CEO&CO-Founder
所在地	37 rue du Saule Trapu 91300 Massy, France
設立	2017 年
事業内容	地中貯留 CO ₂ の監視ソリューションを開発・提供
ホームページ	https://spotlight-earth.com/

以上

■ナブテスコ株式会社について <https://www.nabtesco.com/>

2003 年に帝人製機株式会社と株式会社ナブコの統合により誕生。独創的なモーションコントロール技術で、生産現場の自動化や陸海空の安全・安心・快適な移動を提供。CVC 活動によるスタートアップとの共同開発等の共創を積極的に進めている。